

実践女子大学 & 6 高等学校/高大連携フォーラム ～2020年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会を盛り上げるワークショップ開催～ 取材ご案内

実践女子大学(東京都日野市、学長 城島栄一郎)は、東京オリンピック・パラリンピックに関する大学の授業を2014年度より実施しておりますが、今夏、高校生の夏休み期間中の8月22日(火)に、「高校生と一緒に考えるフォーラム」～2020年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会を盛り上げるために～バリアフリーマップ/ワークショップを開催する運びとなりました。

本学は、2014年6月、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会(以下、組織委員会)と大学連携協定を締結し、これまでの3年間、「国際理解とキャリア形成」の授業において、東京オリンピック・パラリンピックに関する課題を検討するためのアクティブラーニング型の授業を展開してきました。また、組織委員会の関係者を招いたセッション、金沢学院大学との連携授業、首都圏10大学の女子大生との共同フォーラムを開催するなど、取り組みを拡大・進化させる方向で展開してまいりました。

そして昨年は、2020年には大学生となる高校生との交流を図り、本学の学生が東京オリンピック・パラリンピックへ向けた取り組みの中で培った学びを、高校生と一緒に考えるワークショップを実施いたしました。

今回の取り組みは、オリンピック・パラリンピック等経済界協議会加盟企業の協力をいただき、大学生と高校生とが一緒に、東京オリンピック・パラリンピックに向けてのバリアフリーマップ作成を通じて、自分達の身近にあるバリアならびに様々な情報の見方に関する「気づき」を得ることを通してダイバーシティというこれからの社会を考えることを目的としています。

バリアフリーマップ作成は、実践女子大学一渋谷駅周辺の3ルートを設定し、「TOKYO WALK GUIDE」を活用したフィールドワークを事前に行い、バリアフリーマップを作成します。これをもちに、8月22日のワークショップでは、高校生と大学生が、視覚障害者、車イスの視点などのチームに分かれて、バリアフリーマップの現状を共有、バリアの種類、バリアの見方、改善方法、告知方法などについて議論します。

本フォーラムを担当する実践女子大学、深澤晶久特任教授(組織委員会文化・教育委員)は「バリアフリーマップの作成とワークショップを通して、大学生や高校生が、主体的にオリンピック・パラリンピックの活動に関わるきっかけになることを期待します」と述べています。

つきましては、東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けて、大学生と高校生がどのような学びの交流を行うのか、高大連携のひとつの有り様として、ぜひ8月22日にご取材くださいますよう、メディアの皆様にご案内する次第です。

記

フォーラム内容

1. タイトル

「高校生と一緒に考えるフォーラム」

～2020年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会を盛り上げるために～
バリアフリーマップ作成を通じてのワークショップ開催

2. 目的

2020年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会を盛り上げるために、高校生として何ができるか、今後どのようなアクションを起こしていくか、レガシーとして何を遺していくかについて、高校生という視点を大切に議論し、考え、実際の行動に結びつけていくきっかけにするワークショップを中心に展開。今回のワークショップでは下記を予定

- ① 東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催概要について
- ② バリアフリーマップ作成を通じ、心のバリアフリーを考え、ダイバーシティな世の中を理解する
- ③ 高校生同士・高校生と大学生の相互交流

学校法人 実践女子学園

3. 日時

2017年8月22日(火) 13:00~18:00

実践女子大学渋谷キャンパス 9階学生ホールおよびカフェテリア

4. タイムスケジュール

13:00~13:20 ご挨拶ならびにオリエンテーション

13:30~16:30 ワークショップ

16:30~18:00 交流会(本学カフェテリアでの茶話会形式を予定)

5. 参加者

京都市立日吉が丘高等学校 10名

三浦学苑高等学校 6名

横浜女学院高等学校 3名

立花学園高等学校 3名

栃木県立真岡高等学校 5名

実践女子学園高等学校 2名

経済界協議会メンバー 7名

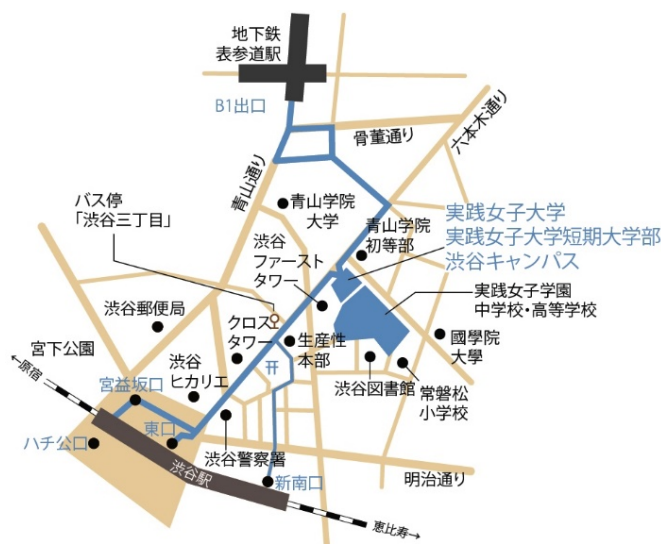
実践女子大学 文学部国文科、英文科、美学美術史学科、人間社会学部 学生 15名

実践女子大学 大学教育研究センター 特任教授 深澤晶久

6. 開催場所:実践女子大学 渋谷キャンパス 東京都渋谷区東 1-1-49

実践女子大学渋谷キャンパス 9階学生ホールおよびカフェテリア

以上



プレスリリースおよび本件の取材に関するお問合せは下記へ-----

■実践女子学園 企画広報部、広報担当

取材ご希望の節は、8月21日(月)までに事前のご連絡をくださいますようお願いいたします。

(※8/12~20は本学夏期一斉休業につき、その間はメールでご連絡をお願いします。)

電話(042) 585-8804 E-mail:koho-ml@jissen.ac.jp